

健康保険 被保険者 家族 埋葬料(費)同付加金支給申請書

◎記入方法および添付書類については、「記入上の注意事項」・「添付書類」をご覧ください。

被保険者(申請者)の欄	① 被保険者証等	⑦ 記号 ① 番号	② 被保険者(申請者)の	⑦ 氏名 (フリガナ)	
				① 生年月日	昭和・平成・令和 年 月 日
	③ 被保険者(申請者)の現住所		〒 -		TEL () - 携帯 () -
	④ 被保険者が勤務する(していた)事業所の名称			⑤ 死亡した年月日	年 月 日
	⑥ 死亡原因(傷病名等)		⑦ 第三者行為によるものですか いいえ・はい ※ 傷病名が外傷性のものである場合は負傷原因記入欄(⑫欄)を記入してください。 ※ 「はい」の場合は、「第三者行為による傷病届」を提出してください。		
●被扶養者が死亡したための申請であるとき					
	⑧ 被扶養者の氏名		⑨ 生年月日	昭和・平成・令和 年 月 日	⑩ 扶養認定年月日 昭和・平成・令和 年 月 日
	⑪ 亡くなられた家族は、退職等により健康保険の資格喪失後に当組合の被扶養者の認定を受けた方で、今回の申請は次に該当する申請ですか。 ⑦ 資格喪失後、3カ月以内に亡くなられたとき ① 資格喪失後、傷病手当金や出産手当金を引き続き受給中に亡くなられたとき ② 資格喪失後、①の受給終了後、3カ月以内に亡くなられたとき				いいえ・はい
	⑫ ⑪欄で「はい」と答えた場合、家族が被扶養者認定前に加入していた		⑦ 健康保険の保険者名	TEL() -	
			① 記号・番号		
●被保険者が死亡したための申請であるとき					
	⑬ 被保険者の氏名		⑭ 被保険者と申請者との身分関係		
	⑮ 埋葬した年月日	年 月 日	⑯ 埋葬に要した費用の額	円	
	⑰ 亡くなられた方は、退職等により当健康保険組合の資格喪失後に家族の被扶養者となった方で、今回の申請は次に該当する申請ですか。 ⑦ 資格喪失後、3カ月以内に亡くなられたとき ① 資格喪失後、傷病手当金や出産手当金を引き続き受給中に亡くなられたとき ② 資格喪失後、①の受給終了後、3カ月以内に亡くなられたとき				いいえ・はい
	⑱ ⑰欄で「はい」と答えた場合、資格喪失後に被扶養者として加入していた		⑦ 健康保険の保険者名	TEL() -	
			① 記号・番号		

事業主が証明するところ	⑲ 死亡した方の氏名	⑲ 死亡した方の区分	被保険者被扶養者	⑲ 死亡した年月日	年 月 日死亡
	⑳ 上記のとおり相違ないことを証明します。 年 月 日 事業所所在地 事業所名称 事業主氏名 TEL() -				

確認欄	この届出については、①又は②の要件を満たしたものである。
<input type="checkbox"/>	① 申請者本人(被保険者)が作成したものである。
	② 記載内容については誤りがないか申請者本人が確認している。

次ページに委任状欄・負傷原因記入欄があります。

年 月 日提出
受付日付印

健康保険 埋葬料(費)同付加金支給申請書

受取代理人の欄	本申請書に基づく給付金に関する受領を代理人に委任します。 年 月 日	
	⑲ 被保険者(申請者)の氏名	
	⑳ 代理人の	⑦ 事業所名称 ① 氏名

被保険者(申請者)が記入するところ	㉕ 負傷原因記入欄 傷病名が外傷性のものである場合、記入または該当するものに○を打ってください。		
	対象者		傷病名
	1. 負傷した日時はいつですか。 年 月 日 (曜日) 午前・午後 時 分頃		
	2. 負傷した時間帯は次のうちどれですか。 出勤前・通勤途中(出勤時・帰宅時)・勤務中・出張中・休憩中・帰宅後 休日(定休日・有給休暇など)・その他()		
	3. 負傷した場所はどこですか。 会社内・工場内・道路上・営業先・自宅・その他()		
4. 負傷した状況(原因)を具体的に記入してください。			
5. 第三者の行為による負傷ですか。 いいえ・はい(相手のいる負傷の場合は別途「第三者行為による傷病届」の提出が必要です。)			

社会保険労務士の提出代行者	
---------------	--

被保険者等記号番号を記入した場合は、マイナンバーの記載は不要です。
(マイナンバーにより申請する場合は、この欄に記載してください。)

【記入上の注意事項】

1. 被保険者等記号・番号(①欄)は、①マイナポータル、②資格情報のお知らせ、③資格確認書のいずれかでご確認ください。
2. 死亡原因(⑥欄)が外傷性のものである場合は、負傷原因記入欄(⑳欄)を記入してください。
3. ⑮欄および⑯欄は被保険者の被扶養者または被扶養者以外で被保険者により生計維持されていた方の申請の場合は記入の必要はありません。
上記以外で実際に埋葬を行った方が申請する場合は必ず記入してください。
4. この申請書は事業主の証明を受けて提出してください。
5. 字句を訂正する場合は誤った字句を二重線で抹消し、そのうえで正しい字句を記入してください。

【添付書類】

1. 埋葬料および家族埋葬料

ア、被保険者が亡くなり被扶養者が申請する場合および被扶養者が亡くなり申請する場合

- ・ 添付書類は必要ありません

イ、被保険者が亡くなり、被扶養者以外で被保険者により生計維持されていた方が申請する場合

◎ 被保険者と同居していた場合

- ・ 住民票の除票
- ・ 申請者の「世帯全員と表示のある住民票」

◎ 被保険者と別居していた場合

(生計維持が確認できる次のいずれかの書類)

- ・ 仕送りの事実がわかる「銀行通帳」の写しまたは「現金書留の封筒」の写し
- ・ 亡くなった被保険者が申請者の公共料金等を支払ったことがわかる「領収書」の写し等

2. 埋葬費

被保険者が亡くなり上記1以外で実際に埋葬を行った方が申請する場合

- ・ 埋葬に要した費用額が記載された「領収書」
(支払った方のフルネームが記載されているもの)
- ・ 埋葬に要した費用の「明細書」

※事業主の証明を受けられない場合は、死亡が確認できる次のいずれかの書類

- ・ 「埋葬許可証」の写し、「火葬許可証」の写しまたは「死亡診断書」の写し

※死亡原因が不自然死によるものであるときは「死体検案書」の写しまたは「検視調書」の写し

※死亡原因が第三者行為によるものであるときは「第三者行為による傷病届」

※上記添付書類が外国語で記入されているときは翻訳者の住所・氏名を明記した「翻訳文」